

平成22年度 予算と重点事業

【基本方針】

少子高齢化社会が急速に進展する中、社会福祉制度改革により、社会福祉関係法の改正が進められておりましたが、今後の制度の改正により、高齢者や障がい者の支援のあり方が、また、大きく変わろうとしています。

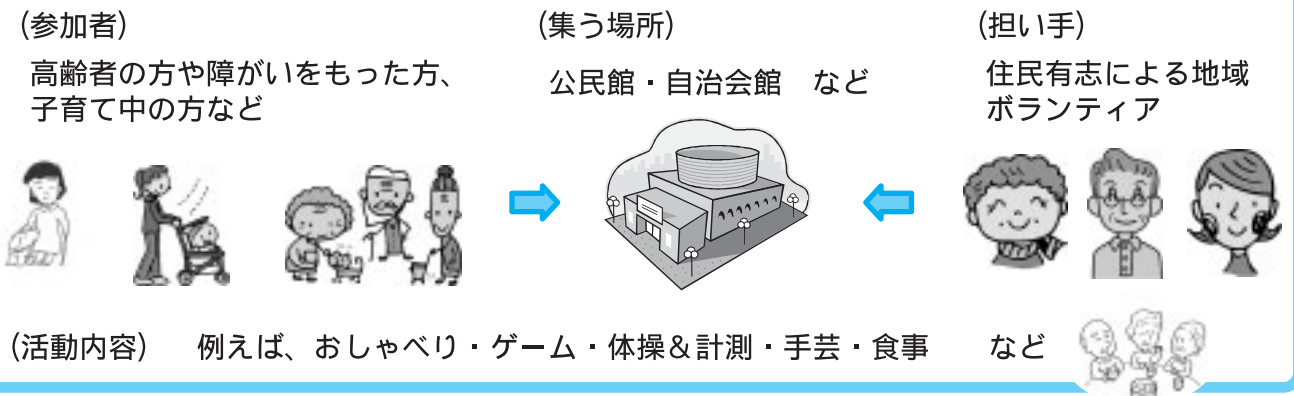
このような状況下、地域福祉の推進役として、社会福祉協議会の果たす役割も益々重要になって来ております。堅実な組織運営に努めると共に、経費の削減、事業の効率化を進め、民間組織としての柔軟性を生かし、関係機関・団体等と密接な連携を図りながら、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、各事業に取り組んでまいります。

ふれあい・いきいきサロン活動事業

高齢者や障がい者、子育て中の親等が住み慣れた地域の中でいきいきと暮らせるために、住民やボランティアが自主的に取り組む心身の健康や生きがいづくりに寄与するふれあい・いきいきサロン活動を実施する団体へ助成します。

ふれあい・いきいきサロンとは

担い手と参加者が、地域の集会所や公民館などに集まり、参加しやすく楽しめて、またグループ同士でできる内容などを、その場その場で共同で自由に決めて活動する場。そこへの出入りは自由で、参加者が仲間を連れてきたり、自由に休んだり参加したりできる場。



対象となる方

担い手が小地域（概ね町内会、自治会等の範囲）の住民で組織されたグループや団体（営利法人を除く）であり地域の集会所や公共施設等で行う次に掲げる活動を行う方

- (1) 乳幼児と保護者が概ね5組以上参加し、次に掲げる活動を年6回以上運営する子育てサロン。
 - ① 母親同士の交流を通じて、仲間づくりを図る活動。
 - ② 子育てに関する悩みを共有し、育児不安の解消を図る活動。
 - ③ 集団の中で、遊びを通じて好奇心、主体性を育てる活動。
- (2) 高齢者や障がい者等が概ね5人以上参加し、参加者同士の交流を通じた仲間づくりにより、寂しさや不安の解消及び孤立、閉じこもり防止につながる活動を年6回以上運営するサロン。

内容

年額3万円を限度額として予算の範囲内で交付

- * 申請される月によって限度額が変わります。（初年度）
- * サロン参加者に対する傷害保険及び賠償保険については、社協が一括加入し活動中の事故に対しその範囲で補償します。

幸手市社会福祉協議会
事務局長就任にあたり
事務局長 金子光夫

この度、4月1日をもって、幸手市社会福祉協議会事務局長に就任しました。

これまで、幸手市役所に28年間勤務しましたが、これからは、社会福祉協議会という新しい立場で市民の視点に立った地域福祉の推進に精一杯努めさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、社会福祉協議会は住み慣れた地域で「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を推進するため、それぞれが抱える福祉問題を市民の皆様とともに考え、話し合い、協力して地域福祉を進めてゆく民間の福祉団体です。

そのため、社協ならではの立場から市民の皆様の期待に応えるため、現在実施しております在宅・地域福祉活動、高齢者福祉活動、青少年・児童福祉活動、ボランティア推進活動などのより一層の充実と、障がい者支援などの福祉サービスの安定した提供に職員一丸となって努力してまいりますので、市民の皆様、行政・福祉関係機関、企業等の方々のご支援、ご協力をお願いいたします。

一般会計

収入の部 (単位：円)	
受託金収入	75,391,000
補助金収入	26,298,000
会費収入	6,675,000
共同募金配分金収入	6,168,000
寄附金収入	3,000,000
積立預金取崩収入	2,500,000
前期末支払資金残高	1,789,000
事業収入	819,000
貸付事業等収入	600,000
雑収入	515,000
受取利息配当金収入	151,000
負担金収入	4,000
合計	123,910,000

支出の部 (単位：円)	
人件費支出	89,679,000
事業費支出	13,137,000
共同募金配分金事業費	6,842,000
その他支出	5,210,000
事務費支出	4,122,000
固定資産取得支出	1,876,000
助成金支出	1,659,000
貸付事業等支出	800,000
予備費	300,000
積立預金積立支出	150,000
負担金支出	90,000
分担金支出	45,000
合計	123,910,000

一般会計各経理区分別予算

(単位：円)	
各事業経理区分	予算額
法人運営事業	36,320,000
配食サービス事業	590,000
ボランティア・市民活動センター事業	1,404,000
共同募金配分金事業	8,718,000
心身障害者デイケア施設運営受託事業	74,561,000
家事援助サービス事業	270,000
福祉サービス利用援助事業	769,000
福祉資金貸付事業	840,000
生活福祉資金貸付事業	253,000
心配ごと相談所事業	185,000
合計	123,910,000



▲傾聴ボランティア養成講座



▲入門手話講習会